

南予フォーラム 2025 special

テーマ

人口減少社会と南予地方の未来 —住み続けられるまちづくり—

日時

令和7年 **11**月**25**日(火) 13:30~16:30

場所

宇和島市役所大会議室
宇和島市曙町 1

定員

150名

**参加
無料**

プログラム

13:30 ~	開会挨拶 愛媛大学地域協働推進機構長 杉森 正敏 宇和島市長 岡原 文彰 氏 来賓挨拶 愛媛県南予地方局長 大崎 陳洋 氏	 大本 敬久
13:40 ~	基調講演 「南予における二地域居住の可能性」 愛媛大学地域協働センター南予 副センター長 大本 敬久	
14:15 ~	事例報告 ◆内子町 山口 聡子 氏 (コワーキングハブ南予サイン) 「南予への移住・定住の現状と課題」 ◆大洲市 沼倉 翔 氏 (うなぎの寝床愛媛大洲店) 「南予のものづくり・地域文化の可能性」 ◆八幡浜市 中井 崇滋 氏 (八幡浜市農林課) 「南予の一次産業—みかんアルバイトと新規就農—」 ◆宇和島市 西田 沙織 氏 (DearU) 「南予での働き方と子育て環境」 ◆松野町 井上弘一朗 氏 (学生団体「ブーメランカレッジ」) 「南予で若者が行動する—「わたしとふるさとゼミ」—」	
15:05 ~	休憩(10分間)	 前田 眞
15:15 ~	パネルディスカッション 「住み続けられるまちづくりの 実現に向けて」 コーディネーター：愛媛大学客員教授 前田 眞	
16:15 ~	ふりかえり・閉会挨拶 愛媛大学地域協働センター南予 センター長 松村 暢彦	

主催：愛媛大学地域協働推進機構地域協働センター南予

共催：宇和島市、八幡浜市、大洲市、西予市、内子町、伊方町、松野町、鬼北町、愛南町、愛媛大学 SDGs 推進室

後援(申請中)：愛媛県、愛媛県教育委員会、NHK 松山放送局、南海放送、テレビ愛媛、あいテレビ、愛媛朝日テレビ、愛媛新聞社、宇和島ケーブルテレビ

南予フォーラム 2025 special

人口減少社会と南予地方の未来 —住み続けられるまちづくり—

愛媛大学地域協働センター南予と南予9自治体共催の「南予フォーラム 2025special」。令和7年度は宇和島市を会場に「人口減少社会と南予地方の未来—住み続けられるまちづくり—」をテーマとして開催します。

南予地方では現在、顕著な人口減少が進行し、地域の持続可能性についての様々な課題が顕在化しています。人口や生産年齢人口の減少の現実を正面から受け止めた上で、社会が縮小してもいかに社会を機能させる適応策を講じるために、今回のフォーラムでは、人びとの持つ価値観が多様化する中で、産学官民、そして南予地方内外の多様な主体が相互につながり、これからの南予の住民一人ひとりがどのようにライフキャリアを構築し、多様な幸せを実現させることができるのか。働き方、子育て、産業、文化、教育、移住など南予各所で活動されている方々にご登壇いただき、「住み続けられるまちづくり」の可能性を模索します。

参加申し込み・お問い合わせ

「南予フォーラム 2025 special 参加申し込み」と明記の上、所属、氏名、連絡先（TEL、e-mail）を添えて、下記までメール又はFAXでお申し込みください。電話による申し込みは、ご遠慮ください。

駐車場については、宇和島市総合体育館（宇和島市弁天町2丁目1-27）をご利用ください。

愛媛大学地域協働センター南予（担当 山本）

Mail : nanyo_1@stu.ehime-u.ac.jp / FAX : 0894-62-0597

締切日

令和7年 11月21日(金)

（参加確認等の連絡はいたしません。当日会場の受付にお越しください。なお、定員に達した場合のみ、申込書に連絡をし、参加のお断りをさせていただきます。ご了承ください。）

▼FAXでお申し込みの際には下記申込書をご利用ください

FAX 0894-62-0597

フリガナ	
代 表 者 氏 名	
住 所	〒 ー
電 話	
参加希望 人 数	名

注）この参加申込書でいただいた情報は、本フォーラムの運営目的以外には使用いたしません。